

平成 30 年度 学校関係者評価報告書

学校法人 本田学園
アルファジャパン美容専門学校
学校関係者評価委員会

学校関係者評価委員

本田 浩三	株式会社 J & K 会長
清水 律子	兵庫県立姫路西高等学校 元教諭
馬場 博之	卒業生
本田 宗一郎	アルファジャパン美容専門学校 校長

学校関係者評価委員会・開催日時

平成 30 年 8 月 28 日 午後 10 時 00 分～12 時 00 分

学校自己評価報告書（平成 30 年度）の結果に基づいて学校関係者評価を実施したので下記のとおり報告します。

1. 教育理念・目標

評価

評価項目	採点
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4
学校における職業教育の特色は何か	3
社会経済のニーズを踏まえた学校の将来構想は抱いているか	3
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者に周知されているか	3

※採点基準： 適切— 4 ・ ほぼ適切— 3 ・ やや不適切— 2 ・ 不適切— 1

現状

学校の理念・将来構想・育成人材像・職業教育は、はっきりしている。

課題と改善点

全職員が将来構想を抱いているか明確にする。

学校関係者評価

3月以降動画を上げているが、フォロワーから見てもらえるようにしないといけない。

2. 学校運営

評価

評価項目	採点
目的に沿った運営方針が策定されているか	4
事業計画が策定されているか	4
運営組織や意思決定機能は、規則などにおいて明確化されているか	4
人事・給与に関する組織整備など、意思決定システムは整備されているか	3
教育活動などに関する情報公開が適切になされているか	4

※採点基準： 適切— 4 ・ ほぼ適切— 3 ・ やや不適切— 2 ・ 不適切— 1

現状

運営方針・計画策定・意思決定は、明確にされている。

課題と改善点

なし

学校関係者評価

ガイダンスも大学が主流になっている。どのようにして専門学校に興味思ってもらえるようにするかが重要になってくる。

3. 教育活動

評価

評価項目	採点
教育理念に沿った教育課程の編成・実施方策などが作成されているか	3
教育理念・育成人材像や業界のニーズを踏まえて、学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
学科などのカリキュラムは体系的に編成されているか	4
美容業界の連携によりカリキュラムの作成・見直しなどが実施されているか	3
美容業界における実践的な職業教育が体系的に位置づけられているか	3
授業評価の実施・評価体制はあるか	4
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3
成績評価・単位認定、進級・卒業認定の基準は明確か	3
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での位置づけはなされているか	4
人材育成目標の達成に向け、授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3
美容分野における先端技術・知識を習得するための研修や、教員の指導力の育成などの向上のための取り組みが行われているか	3
職員の能力開発のための研修は行われているか	3

※採点基準： 適切— 4 ・ ほぼ適切— 3 ・ やや不適切— 2 ・ 不適切— 1

現状

教員研修は行っているが、先端技術を習得するものを増やしていく。

課題と改善点

教員研修の内容の見直し。

学校関係者評価

資格の合格率を見てしまうので国家試験の合格率を上げるように教員の研修を実施するようにして行けば良いのではないか。

4. 学習成果

評価

評価項目	採点
就職率の向上はなされているか	4
美容師資格の取得はなされているか	4
その他美容関連の資格取得はなされているか	3
退学率の低減が図られているか	4
卒業生・在校生の社会的な活躍・評価を把握しているか	3
卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善に活用されているか	4

※採点基準： 適切— 4 ・ ほぼ適切— 3 ・ やや不適切— 2 ・ 不適切— 1

現状

合格率はよい。

課題と改善点

退学者は減少傾向にあり良い。卒業生の就職先等の把握をしていく。

学校関係者評価

通信生は定員に達しているようですが来年度定員数が増えても定員に達するようになれば良いのに。

5. 学生支援

評価

評価項目	採点
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
学生相談に関する体制は整備されているか	4
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3
学生の健康管理の支援体制は整備されているか	3
課外活動に対する支援体制は整備されているか	3
学生の生活環境への支援体制はあるか	3
保護者と適切に連携しているか	4
卒業への支援体制はあるか	4
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3
高校との連携による教育・職業教育の取り組みが行われているか	3

※採点基準： 適切— 4 ・ ほぼ適切— 3 ・ やや不適切— 2 ・ 不適切— 1

現状

インターンシップを行っている学校との連携は取れている。

課題と改善点

インターンシップを増やし連携が取ればよい。

学校関係者評価

姫路近辺の高校生は、神戸・大阪の専門学校へ行く希望者が多いが、魅力を伝え、入学につなげる動きをするように。

6. 教育環境

評価

評価項目	採点
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	3
海外研修などの実施の体制は整備されているか	3
防災に対する体制は整備されているか	4

※採点基準： 適切— 4 ・ ほぼ適切— 3 ・ やや不適切— 2 ・ 不適切— 1

現状

海外研修は現状グアムである。研修も取り入れていく。

課題と改善点

海外で美容に関わる研修になるようにしていきたい。

学校関係者評価

来年度は行ける範囲でアンケートを取り行き先を決め、出来るだけ美容に関わる研修になればいい。

7. 学生募集

評価

評価項目	採点
学生募集活動は適正に行われているか	4
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3
学費は妥当なものとなっているか	3

※採点基準： 適切— 4 ・ ほぼ適切— 3 ・ やや不適切— 2 ・ 不適切— 1

現状

効果的な募集活動を行って、結果を出さなければならない。
ガイダンスの回数が少ない。

課題と改善点

効率的な募集活動。
ガイダンスの参加回数を増やす。

学校関係者評価

来年度よりヘアデザインコース・ブライダルメイクアドバイザーコース・ネイルコース・エステティックコースに分かれそれぞれ美容師免許を受験することができるということは親としては、有り難いことであり良いのではないかと。

8. 財務

評価

評価項目	採点
中長期的に学校の財務基盤は安定しているか	3
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
財務に関する会計監査は適正に行われているか	4
財務情報公開の体制整備はできているか	4

※採点基準： 適切— 4 ・ ほぼ適切— 3 ・ やや不適切— 2 ・ 不適切— 1

現状

生徒は昨年に比べ増加している。

課題と改善点

今後も増加させていくためにどう動いていくか。

学校関係者評価

ガイダンス・オープンキャンパス等に力を入れるのは良いことですが駅前の画面での呼びかけも効果があるのではないか。

9. 法令などの遵守

評価

評価項目	採点
法令・専門学校設置基準などの遵守と適正な運営がなされているか	4
個人情報に対し、その保護のための対策がなされているか	4
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4

※採点基準： 適切— 4 ・ ほぼ適切— 3 ・ やや不適切— 2 ・ 不適切— 1

現状

遵守している。

課題と改善点

なし

学校関係者評価

なし

10. 社会貢献・地域貢献

評価

評価項目	採点
学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献が行われているか	3
学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	4

※採点基準： 適切— 4 ・ ほぼ適切— 3 ・ やや不適切— 2 ・ 不適切— 1

現状

色々なイベントに参加している。

課題と改善点

なし

学校関係者評価

出来る限り参加をして貢献するように。